

宮崎県健康づくり推進協議会

日時 令和6年1月31日(水)

18時30分から20時まで

場所 防災庁舎 4階 42号室

1 開会

2 あいさつ

健康増進課 児玉課長

3 議事

*進行 山村会長

(1) 健康みやぎき行動計画21(第3次)案について【資料1~3】

事務局説明：パブリックコメント等による修正

事務局による追加・修正

(委員)

15 ページ、身体活動・運動のキャッチフレーズの1日プラス1,000歩!について、どの年代も目標値までが1,000歩を上回っているが、プラス1,000歩で良いのでしょうか。

(事務局)

事務局としても数値設定は悩んだところ。少ないところから2,000歩と負荷をかけるよりは、まずは1,000歩からという意味でも設定したがいかがでしょうか。

(委員)

今よりも活動的な生活を目指しましょうということであれば、他の項目と同じように、具体的な数値は設けずに、今よりも活動的な生活をという意味合いのフレーズを付けた方が良いでしょう。プラス1,000歩では目標値に達しないので。

(事務局)

御意見を参考にさせていただきます。

(委員)

23 ページ、歯・口腔の健康のキャッチフレーズの歯科健診でめざせ8020!まずは6024!について、日本口腔衛生学会では生涯28、欠損歯がない状態を目指している。数値で悩ましいところではあるが、そろそろ切り替えても良いかなと思う。

(事務局)

検討させていただきます。

(委員)

計画全体について意見はないですが、普及啓発という言葉について。普及啓発は何か良

いことを広める時に使われることが多いので、例えば 21 ページであれば、喫煙者に対する正しい知識の普及啓発、32 ページであれば、COPDに関する正しい知識の普及啓発のように、何をという部分を明確にした方が良いでしょう。

(事務局)

普及啓発の内容を追記させていただきます。

(委員)

15 ページ、1 週間の総運動時間が 60 分未満の児童の割合小学 5 年生について、58 ページの第 2 次計画の評価では中間評価から最終評価ではコロナの影響もあってか悪化している。第 2 次計画の目標値は減少傾向へととなっているが、今回の目標値は策定時値の半減となっている意図を確認したい。

あわせて、教育委員会ではスポーツ推進計画を策定しているが、1 週間の総運動時間が 60 分未満の児童の割合は設定していない。本計画では行動を促す意味もあって設定していると思うが、概要版にも記載されており、この取扱いがどうなるのか確認したい。

(事務局)

1 週間の総運動時間が 60 分未満の児童の割合小学 5 年生は、国の成育医療計画において、現状から約 5 年後に半減という目標になっており、国の健康日本 21 においても目標設定していることから、本計画でも同じように設定しています。中間見直しにおいて、目標値も含め再設定することも考えています。

概要版については記載も含め検討させていただきます。

(委員)

45 ページの高齢者について。高齢者クラブ連合会としても、フレイル予防に力を入れておりまして、運動と食事が一番の基本だろうと考えますので、書かれている内容は妥当かなと思います。

(委員)

キャッチフレーズは、自分事としてこうなりましょうと書いているものと関係機関もしてくださいねというものもあるが、こういった時に使うのでしょうか。

(事務局)

例えば、第 2 次計画で使用している野菜プラス 100 g、1 日プラス 1,000 歩などのフレーズは、普及啓発時の広報媒体として用いている。御指摘のとおり、個人に向けた取組と、推進団体も一緒に取り組むものもあるため、主語が県民、県、推進団体と多様となっています。

(委員)

11 ページ、栄養・食生活のキャッチフレーズの大人も、こどもも、ベジ活・適塩・食バランスアップのアップという部分を工夫できないでしょうか。

(事務局)

食バランスアップは、主食・主菜・副菜をもっとバランス良く摂りましょうという趣旨

を縮めて表現したものではあるが、工夫したい。

(委員)

改善などはどうか。

(委員)

バランス良くなど検討してはどうか。

(会長)

パブリックコメントでは喫煙に関する意見が多かったが、喫煙者の立場から計画に対する意見はないでしょうか。(意見なし)

4 閉会